

随意契約結果及び契約の内容

業務の名称	H 2 2 烏・神流川環境整備方策立案業務
業務概要	本業務は、烏・神流川における河道整備の実施に資するため、河原環境保全方策の方向性について整理し、河川空間利用などへの影響を把握し、段階的な取り組みを踏まえた河川環境に配慮した河道整備について検討を行うものである。 河原環境保全方策の方向性の検討 一式 河道整備の段階的な取り組み方針の検討 一式 河川環境に配慮した河道整備の基本的な方針（案）の検討 一式 当面の河道整備の実施方法の検討 一式 モニタリング調査結果の検討 一式
契約担当官等の指名並びにその所属する部局の名称及び住所	分任支出負担行為担当官関東地方整備局高崎河川国道事務所長 稲野 茂 群馬県高崎市栄町6-41
契約年月日	平成22年6月15日
契約業者名	(財) 河川環境管理財団
契約業者の住所	東京都中央区日本橋小伝馬町11-9
契約金額（税込）	¥24,832,500
予定価格（税込）	¥24,874,500
随意契約によることとした理由	本業務を遂行するためには、高度な技術や経験を必要とすることから、実施方針、特定テーマなどを含めた技術提案を求め、公平性、透明性及び客観性が確保される簡易公募型プロポーザル方式により選定を行った。 (財) 河川環境管理財団は、技術提案書において総合的に最も優れた提案を行った者であり、上記業者との契約を締結するものである。 以上の理由から、会計法第29条の3第4項、予算決算及び会計令第102条の4第3号の規定により(財) 河川環境管理財団と随意契約を締結するものである。
業種区分	土木関係建設コンサルタント業務
履行期間（自）	平成22年6月16日
履行期間（至）	平成23年3月25日
備考	

公表対象随意契約が単価契約である場合には、契約金額欄に契約単価を記載するとともに、備考欄に単価契約である旨及び契約単価に予定数量を乗じた額を記載する。